

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年7月4日

団体名 岡崎ゲンジボタル河合保存会

代表者 川澄 善久

構成員 516 人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

国指定天然記念物「岡崎ゲンジボタル発祥の地」に関する認識を高めるとともに、ホタルの保護・繁殖を図るため、研究及び啓蒙活動をする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
4月17日	河合中学校区 秦梨大橋上流 乙川河川敷	乙川河川敷 河合中学校区地域 住民	地域住民 自然環境	第57回岡崎ゲンジボタル幼虫放流式
4月17日 随時	河合中学校区 ・乙川流域 ・男川流域	乙川・男川河川敷 河合中学校区地域 住民	地域住民 自然環境	ゲンジボタル幼虫の餌となるカワニナ用の 餌撒き
5月24日 随時	河合中学校区 ・乙川流域 ・男川流域	乙川・男川河川敷 河合中学校区地域 住民	地域住民 自然環境	ゲンジボタルの飛翔調査(中学生も参加)
2月16日	河合中学校区 学校橋上流 男川河川敷	男川河川敷 河合中学校区地域 住民	地域住民 自然環境	河川美化活動
3月3日 3月14日	河合中学校区 学校橋上流 男川河川敷	男川河川敷 河合中学校区地域 住民	地域住民 自然環境	河川美化活動(中学生も参加)

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。＜ex.自然環境＞

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

- ・河合中学校区の保小中学生から地域住民までのホタル保護育成意識の向上
- ・ホタル保護活動を通じて、河合中学校区の河川美化や地域住民の交流促進

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

昭和41年から現在まで活動が継続しており、岡崎ゲンジボタル発祥の地のホタルの自生が増加してきている。令和6年度には、河合中学校の自然科学部の発表が、愛知県野生生物保護実績研究発表大会において、愛知県教育委員会賞を受賞した。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。